

指定管理者候補者の選定結果について

北区地域課所管の下記公園施設について、平成25年8月18日より指定管理者を公募しておりましたが、以下のとおり候補者を選定しました。

施設名	水の公園福島潟潟来亭、水の公園福島潟水の駅「ビュー福島潟」、水の公園福島潟キャンプ場	
所在地	新潟市北区前新田乙493番地	
施設の概要	潟来亭	平成9年3月に設置され、昭和30年代の民家を再現し、囲炉裏があるヨシ葺き屋根の休憩施設
	水の駅「ビュー福島潟」	平成9年7月に設置され、6階展望ホールや映像展示室などがあり、水の公園福島潟の管理棟及び自然保護や地域文化の情報発信機能を有する施設
	キャンプ場	平成9年7月に設置され、キャンプをとおして福島潟の自然を体験できる施設
指定管理者申請者評価会議	委員 田中 秀一 (葛塚東小学校区コミュニティ協議会 会長) 委員 金城 道夫 (株式会社まちづくり豊栄 代表取締役) 委員 山崎 孝彦 (豊栄土地改良区 理事長) 委員 志賀 隆 (新潟大学教育学部准教授) 委員 風間 良光 (風間良光税理士事務所 所長)	
指定管理者(候補者)	福島潟みらい連合 代表者 中越クリーンサービス株式会社 代表取締役社長 中山和郎 住 所 新潟市北区白勢町1番地10 構成団体 特定非営利活動法人ねっとわーく福島潟、株式会社新潟フジカラー	
指定期間(予定)	平成26年4月1日～平成31年3月31日	
選定理由	<p>選定にあたっては、2団体から応募があり、評価会議において、応募者から提出を受けた事業計画書等について、福島潟を未来につなげる「自然文化」活動の推進内容が適切であること、施設の平等利用が確保されていること、施設の効用が最大限に発揮され、管理経費の縮減が図られること、事業計画に沿った管理を安定して行う能力があることなどを選定基準に評価を行った。その後、評価会議における各委員からの意見と評価結果を参考に総合的に検討した結果、以下の理由により上記の候補者が最適であると判断し選定した。</p> <p>候補者は、新潟市の「里潟」としての福島潟の歴史や文化を知り、生かし、その環境を保全し、新しい価値を市民とともに創り、育て、自然と共生する街づくりを行い、「里潟物語」として発信する拠点として施設を運営するなどの提案があり、他団体の提案に比べて総合的に優れている。</p> <p>なお、候補者選定の参考とした評価会議における評価結果は、別表のとおりである。</p>	
スケジュール	第1回評価会議 平成25年 7月25日 公募要領等配布 平成25年 8月18日～9月6日 公募説明会 平成25年 9月 6日 質問受付 平成25年 9月 6日～11日 応募受付 平成25年 9月19日～26日 第2回評価会議 平成25年10月11日 第3回評価会議 平成25年10月25日 今後、市議会での審議・議決を経て、指定管理者に指定される。	
所管部署(問い合わせ先)	北区地域課水の駅「ビュー福島潟」 TEL：025-387-1491 (直通) E-mail： fukushimagata@city.niigata.lg.jp	

別表（評価結果）

選定基準・評価項目		配点	候補者	次点
福島潟を未来につなげる「自然文化」活動の推進内容	自然文化に資する事業展開	15点	13.2点	8.4点
	市民団体との協働連携とボランティアの受け入れ等	10点	8点	5.2点
施設の平等利用の確保	事業理念・経営方針	10点	7.6点	6.4点
	事業の実施内容及び施設の管理方法	5点	3.4点	3.2点
施設の効用を最大限に発揮し、管理経費の縮減が図られるか	事業計画の具体性・実現性	5点	3.4点	3.2点
	予算の範囲内での適正な執行	5点	3点	3点
	入館者数の増加の取り組み	5点	3.2点	3.6点
	要望や苦情への対応	5点	3.4点	3.2点
	自主事業の提案内容	5点	3.6点	3.4点
事業計画に沿った管理を安定して行う能力	経営状況の安定性・信頼性	5点	3.8点	3.2点
	従業員の雇用・労働条件	10点	6点	6.4点
	人材育成の取り組み	5点	3点	3点
	安全確保・災害時の対応	5点	3点	3点
	環境保護の取り組み	5点	3.4点	3点
	個人情報保護の取り組み・関係法令の遵守	5点	3点	3.2点
合計		100点	71.0点	61.4点

※点数は、評価会議の委員5名の平均